

北山村の魅力ポイント ■ 面積 48.2km² ■ 人口 約400人 ■ 指定地域 半島振興対策実施、振興山村、特定農山村、過疎

3つの日本唯一！！

① 飛び地の村



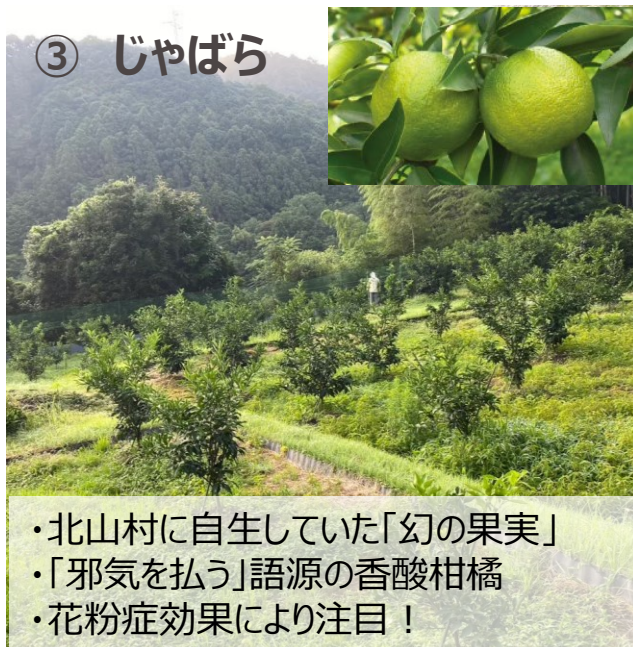
和歌山なのに三重県と奈良県に
囲まれ和歌山県に接していない！

② 筏下り

和歌山県指定無形民俗文化財



③ じゃばら



- ・北山村に自生していた「幻の果実」
- ・「邪気を払う」語源の香酸柑橘
- ・花粉症効果により注目！

+ 山に囲まれた自然を生かした名所がいっぱい！



キャンプ場



満点の星空



筏師の道



温泉



上瀬橋



雲海

北山村の課題

■ 政策分野 空き家・交通

空き家対策

- 村の人口減少が顕著な中、村外からの移住を増やし、定住を進めることが必要。
- 一方、村内は地理的に平地に限られ、移住・定住人口を増やすためには住宅の確保が急務。
- 北山村内の空き家は増加しており、空き家率は全国平均（13.6%）を大きく上回る状況（40.47%）。
- そこで、村営住宅も数に限りがあるため、老朽化の進む空き家の住宅としての活用が課題。

交通空白対策

- 北山村の主要な産業である観光業を維持発展させていくために、平日に人を呼び込むことが求められる。
- また、「熊野古道」人気による田辺市本宮町を訪れる外国人観光客の北山村への呼び込みが求められる。
- さらに、新宮市の高校へ進学する村内在住の子供の通学手段の確保も求められる。
- このため、北山村から和歌山県新宮市、田辺市までの公共交通の空白地帯をつなぐ公共交通による移動手段の確保が求められる。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- 令和5年度は、空き家、観光を課題として、現地視察やオンラインミーティングにより状況把握をしつつ、情報提供や外部団体を交えた意見交換会を実施。
- 令和6年度は、北山村長期総合計画の施策のフォローアップや施策の推進を図ることを目的として、北山村の重要な課題として新たに上記の課題をピックアップ（オンライン打合せを3回程度実施）。
- さらに、より現実的な課題解決方法を探るため、応援隊からの働きかけにより、北山村内に所属横断的なチームを結成（村の全課から1名ずつ選出の6名のチーム）。
- 令和6年9月に現地視察を実施。双方で課題の詳細な背景を整理しつつ、応援隊からは課題解決方法の事例を紹介。また、課題についてより具体的な検討内容を整理し応援隊により検討案を作成。

今後の方針

- 交通空白対策については、奥瀬道路Ⅲ期完成に合わせての路線の検討及び北山村への誘客促進に向けた旅行会社への働きかけを行う。
- 空き家対策については、村が借り上げて、改修する制度等の活用を検討する。